



瀬戸内・松山ツーリズムシンポジウム

～瀬戸内海道1号線が瀬戸内海を輝かせる！～

日時：平成24年11月15日(木) 14:45～17:00

場所：松山市立子規記念博物館4階 講堂

(愛媛県松山市道後公園1-30)

【シンポジウムの開催にあたって】

瀬戸内海は広島と松山を隔てる海ではなく、繋ぐ海道。^{みち}

瀬戸内・松山ツーリズムは、瀬戸内海の魅力を引き出しながら、山陽・四国を周遊するルートを定着させ、西日本に新たなツーリズムを創造するものであり、その中核となるのが、瀬戸内海道1号線です。これは、新たな観光客を獲得し、両地域の観光産業の振興に寄与し、国の進めるインバウンド施策にも貢献できるものであります。

このシンポジウムは、「瀬戸内・松山ツーリズム推進会議」の事業の一環として、「瀬戸内・松山構想推進会議」の設立の日に合わせて実施するもので、各方面からご参集いただいたパネリストのディスカッションを通して、瀬戸内・松山ツーリズムの評価と今後の展開、また、新時代における広域観光連携のあり方などについて、ご参会の皆様が共有し合い、共に考え合う機会としていただければ幸いです。

《 パネルディスカッション 》

瀬戸内・松山ツーリズムへの挑戦

～2014年3月、瀬戸内海国立公園指定80周年へ向けて～

パネリスト

- | | |
|--|-------|
| ◆観光庁 観光地域振興部長 | 瀧本 徹 |
| ◆広島大学 教授
(大学院社会科学部研究科・瀬戸内水軍研究会助言者) | 戸田 常一 |
| ◆四国旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 | 泉 雅文 |
| ◆瀬戸内海汽船株式会社 代表取締役社長 | 仁田 一郎 |
| ◆松山商工会議所観光・飲食業部会 部会長
(八紘開発株式会社 代表取締役社長) | 野村 忠秀 |
| ◆広島市長 | 松井 一實 |
| ◆松山市長 | 野志 克仁 |

コーディネーター

- | | |
|---------------------|------|
| ◆愛媛大学 法文学部 人文学科 准教授 | 井口 梓 |
|---------------------|------|

— 瀬戸内・松山ツーリズム シンポジウム 関連事業 —

《 意見交換会 》

日時：平成24年11月15日(木) 17:30～19:00

会場：ホテル茶玻璃(松山市道後湯月町4-4)

会費：お一人様 4,000円(予定)

(会費は、当日会場にて徴収させていただきます)

- シンポジウム等へのご参加を希望される方は、裏面の申込書でご予約ください。

【主催】瀬戸内・松山ツーリズム推進会議

(松山市・広島市・呉市・廿日市市・石崎汽船株式会社・瀬戸内海汽船株式会社・四国旅客鉄道株式会社・西日本旅客鉄道株式会社で構成)

【後援】国土交通省 四国運輸局、愛媛県、広島県、瀬戸内・松山構想推進会議 などを予定



● 瀬戸内海道1号線とは

世界遺産「厳島神社」を有する宮島、世界遺産「広島市の平和記念碑（原爆ドーム）」、軍港の面影が残る「呉」、そして日本最古の名湯「道後温泉」を有する松山を繋ぐ海の道を「瀬戸内海道1号線」と命名しました。この海上ルートには、宮島・広島間に高速船が、広島・呉・松山間にスーパージェット及びクルーズフェリーが就航しており、これまでに、「瀬戸内はいくらず」などの商品開発に加え、呉・松山間でのフェリーの船上でのボランティアガイドによる案内まで実現しました。

日本初の国立公園である瀬戸内海。特に、広島地域と松山を結ぶエリアは、多島美という言葉に象徴されるように、風光明媚な風景、そこで育まれた歴史・文化・産業など、多様な資源の宝庫です。その周囲には日本を代表する観光スポットがあり、古くから国内外において高い評価を得ています。この瀬戸内海にスポットをあて、魅力を引き出し、物語を演出しながら、山陽と松山・四国の資源を組み合わせ、西日本に新たなスタイルの旅を創造することを目指し、瀬戸内・松山ツーリズムを推進しています。

青い海、白い砂浜、緑の島々、そして瀬戸内水軍…。悠久の歴史浪漫に思いを馳せながら、広島と松山をいちどに楽しむ、そんな贅沢で魅力ある旅にご案内します。



瀬戸内・松山ツーリズム推進会議 行

平成 年 月 日

瀬戸内・松山ツーリズム シンポジウム 参加申込書

右記申込書に必要事項をご記入の上、下記番号に**FAXもしくはメール**にてお送りください。

◆FAX◆

(089) 934-1764

◆メール◆

kanko@city.matsuyama.ehime.jp

- 整理券等はありません。
- 意見交換会の参加費は、当日会場で徴収させていただきます。
- ご記入いただいた情報は、瀬戸内・松山ツーリズム推進会議をはじめとする主催・後援団体からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、当日の受付用名簿として使用します。
- ※定員を超えた場合、ご参加をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。

瀬戸内・松山ツーリズム推進会議事務局
【お問い合わせ先】
松山市観光産業振興課(089) 948-6558

会社・団体名	【意見交換会への参加】 あてはまる方に印	
(フリガナ) 役職及び出席者名		参加・不参加
(フリガナ) 役職及び出席者名		参加・不参加
(フリガナ) 役職及び出席者名		参加・不参加
(フリガナ) 役職及び出席者名		参加・不参加
(フリガナ) 役職及び出席者名		参加・不参加
住 所	〒	
TEL		E-MAIL